



公的な奨学金や貸付金

(2025年度)

① 地方自治体の奨学金

* 詳細は各市町村にお問い合わせください。

| 市町村名 | 奨学金・貸付金内訳（円） | 返済 | 備考 |
|------|----------------------|-----------------------|--|
| 帯広市 | 月2・3・5万から選択 | 卒業後 11 年以内 | 11月以降HPに詳細掲載 |
| 清水町 | 入学金限度額30万円 修学金月5万 | 5年～ 免除あり | 卒業後、清水町民であれば、職場は他の市町村でも免除の対象となる。清水町から転居した場合はその後10年間で残りを返済する。 |
| 鹿追町 | 月額10万円限度とし無利子 | 貸付期間の 3倍の期間 で返還 | ・鹿追高等学校を卒業して進学する者が対象 |

② 北海道看護職員養成修学資金貸付金（北海道の事業）

看護師養成施設に在学している者で、将来道内において看護業務に従事しようとする者を対象とした制度。
応募人数により貸付受けられるか決定する。

| 資金名 | 貸付内訳（円） | 返済免除 | 備考1（返済免除の施設） | 備考2 |
|--------|-------------------------------|------------------------|---|--|
| 一般修学資金 | 月3.6万 (年額43.2万) | 貸付期間の 1.5倍の年 数勤務 | 札幌市、旭川市、函館市に所在する病院を除く、病床400床未満の病院・診療所、訪問看護事業所、老人介護福祉施設に就業した場合。（帯広厚生病院は600床のため返済免除対象外） | 入学後5月に申請、1か月後決定。不可の場合は③北海道看護協会奨学金の申請がぎりぎり間に合う。 |
| 特別修学資金 | 月3万（年額36万） * 一般修学資金と併用可 | | 北海道立江差病院、J A 北海道厚生連俱知安厚生病院、深川市立病院、苫小牧市立病院、総合病院浦河赤十字病院、名寄市立総合病院、北海道社会事業協会富良野病院、北海道立羽幌病院、留萌市立病院、J A 北海道厚生連網走厚生病院、広域紋別病院、J A 北海道厚生連遠軽厚生病院、市立根室病院、町立中標津病院に就業した場合。 | |
| 指定修学資金 | 月1万（年額12万） * 一般・特別修学資金と併用可 | | J A 北海道厚生連網走厚生病院、広域紋別病院、J A 北海道厚生連遠軽厚生病院に就業した場合。 | |

③ 北海道看護協会奨学金

北海道内において看護活動にたずさわる看護教育を受ける者を対象とした制度。（対象となる人数は25名）

| 奨学金内訳（円） | 返済 | 備考 |
|------------|----------------|-----------|
| 月3万（年額36万） | 卒業後の7月から毎月3万返済 | 6月末まで申請する |

公的な奨学金や貸付金 No2

④ 日本学生支援機構の高等教育修学支援制度

- ・ 経済的に困難な学生等を支援する国の制度
- ・ 申請は4月～6月と9月～11月（学校ごとに締切日が異なるので、学校に相談の上、手続きは早めに）
- ・ 「給付型の奨学金」と「減免の支援」を合わせて利用できる

1) 給付型奨学金

| | 世帯年収（円） | | 支給額 | |
|------|----------------------|---|----------|----------|
| | | | 自宅生 | 自宅外生 |
| 第1区分 | 約270万以下 | → | 46万円 | 91万円 |
| 第2区分 | 約300万以下 | → | 2/3の額を支給 | 2/3の額を支給 |
| 第3区分 | 約380万以下 | → | 1/3の額を支給 | 1/3の額を支給 |
| 第4区分 | 約600万以下 (多子世帯に限る) | → | 1/4の額を支給 | 1/4の額を支給 |

2) 授業料・入学金の免除／減額

| | 月3万（年額36万） ＊一般修学資金 と併用可 | | 免除／減額 | |
|------|-------------------------------|---|-------------|-------------|
| | | | 入学金（円） | 授業料（年額：円） |
| 第1区分 | 約270万以下 | → | 25万円 | 62万円 |
| 第2区分 | 約300万以下 | → | 2/3の額を免除/減額 | 2/3の額を免除/減額 |
| 第3区分 | 約380万以下 | → | 1/3の額を免除/減額 | 1/3の額を免除/減額 |
| 第4区分 | 約600万以下 | → | 1/4の額を免除/減額 | 1/4の額を免除/減額 |

3) 多子世帯支援

- ・ 多子世帯とは、3人以上同時に扶養している子どもがいる世帯。
(扶養する子どもが2人以下となった場合は対象から外れる)
- ・ 上記2)の入学金・授業料の免除/減額は、所得制限はなく上限まで支給される。（第一区分）
- ・ 上記1)の給付型は、所得に応じた区分の金額が支給される。
- ・ 上記1)の給付型は、第一種奨学金を合わせて利用する場合、第一種奨学金の貸与月額が調整される。
(第二種奨学金については、調整はない)





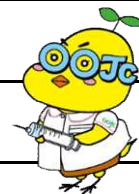
病院の奨学金や貸付金

【十勝管内】（2024年度）

2024年に入学した学生の75%が活用！！

【帯広市内】 ＊詳細は各病院にお問い合わせ

| 病院名 | 奨学金内容（円） | 返済免除 | 備考 |
|---------------|----------------------------------|---------------|---------------|
| 北斗病院＜特別奨学金＞ | 学費（教材費等含む）全額 | 貸付期間の 年数勤務 | |
| 帯広記念病院＜特別奨学金＞ | 学費（教材費等含む）全額 | 貸付期間の 年数勤務 | |
| 開西病院＜特別奨学金＞ | 授業料月10万（年額120万） 生活支援金月6万＊返済あり | 貸付期間の 年数勤務 | |
| 帯広中央病院 | 月10万（年額120万） | 貸付期間の 年数勤務 | |
| 協会病院 | 月6～8万（年額72～96万） | 3～4年勤務 | 希望により6万～8万を選択 |
| 国立病院機構帯広病院 | 1年目72万 2年目以降60万 | 貸付期間の 年数勤務 | |
| 第一病院 | 月6万（年額72万） | 直接病院に確 認 | |
| 帯広厚生病院 | 月5～8万（年額60万～96万） | 貸付期間の 年数勤務 | |
| 協立病院 | 月5万（年額60万） | 貸付期間の 年数勤務 | |
| 慶愛病院 | 月5万（年額60万） | 貸付期間の 年数勤務 | |
| 勤医協病院 | 月5万（年額60万） | 貸付期間の 年数勤務 | |



【帯広市以外】 ＊詳細は各病院にお問い合わせ

| 病院名 | 奨学金内訳（円） | 返済免除 | 備考 |
|---------------|-------------------------------------|---------------|----------------------------------|
| 十勝いけだ地域医療センター | 月7万（年額84万） | 貸付期間の 年数勤務 | |
| 帯広徳洲会病院（音更） | 月5～10万（年額60～120万） 生 活支援金月5万＊返済あり | 貸付期間の 年数勤務 | グループのHPには5万となっているが 帯広は増額されている |

【国保病院】

| 病院名 | 奨学金内訳（円） | 返済免除 | 備考 |
|-------------|------------------------------------|------------------|----------------------------|
| 本別町国民健康保険病院 | 月10万 | 貸付期間の 1.5倍の年数 | |
| 広尾町国民健康保険病院 | 月10万 | 貸付期間の 1.5倍の年数 | |
| 士幌町国民健康保険病院 | 月10万 | 貸付期間の 1.5倍の年数 | 2025年度見直し予定 奨学金返済支援事業に？ |
| 足寄町国民健康保険病院 | 月10万 | 貸付期間の 1.5倍の年数 | |
| 大樹町国民健康保険病院 | 就職後に ・道外から135万 ・道 内から115万・通勤53万 | 貸付期間の 年数勤務 | |

奨学金と学費の対比

帯広大谷短期大学 看護学科学費と経費

| | 1年次 | | 2年次 | | 3年次 | | | |
|-----------|-------|-----|-------|-----|------|-----|-------|-------|
| | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | | |
| 入学金 (円) | 20万 | — | — | — | — | — | | |
| 授業料 (円) | 69万 | 69万 | 69万 | 69万 | 69万 | 69万 | | |
| 年 計 (円) | 158万 | | 138万 | | 138万 | | 3年間合計 | 434万 |
| テキスト代 (円) | 約7.7万 | | 約8.4万 | | 約1万 | | 3年間合計 | 17.1万 |



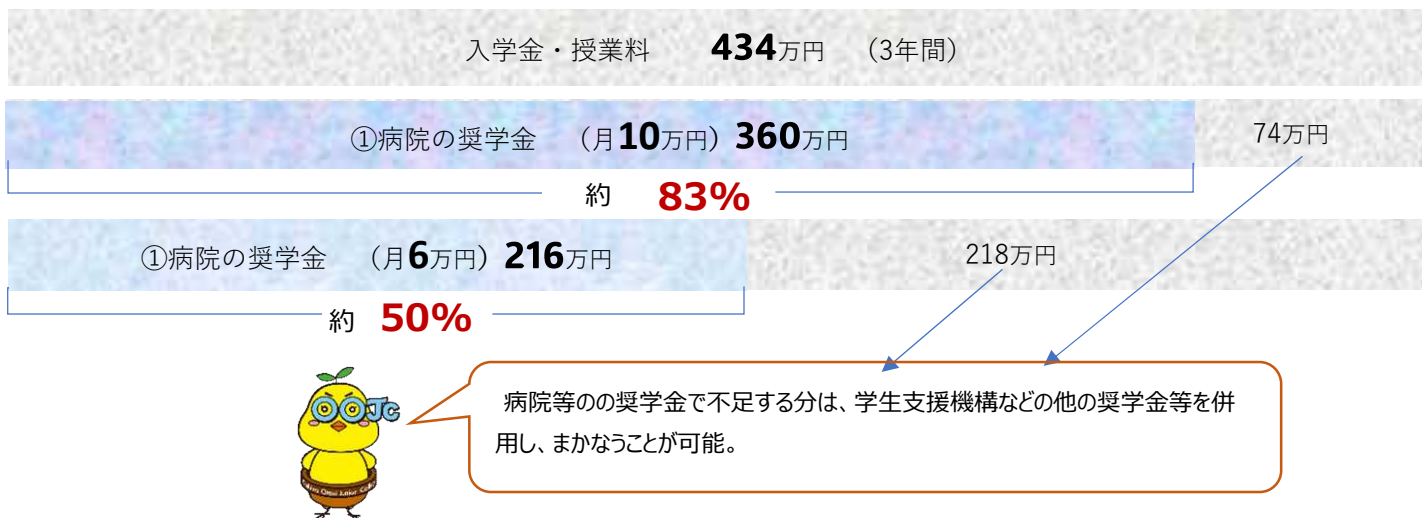
* <特別奨学金> ではテキスト代その他経費も含まれます。

・経費

| | |
|----------|-------|
| ユニフォーム・靴 | 約3万 |
| 聴診器 | 約1.2万 |
| 抗体検査 | 約1.5万 |

経費合計 **約5.7万** → → → (テキスト代と経費の計 **22.8万円**)

「病院の奨学金」を利用した場合の学費との対応イメージ



「高等教育修学支援制度奨学金」と「病院の奨学金」を利用した場合の学費との対応イメージ

〔第3区分・減免と給付・自宅外通学の場合〕

